

2013 年度前期講演会

記憶の中の「生」

～再現プロジェクトと私～



美術家・大野良平
(おおのりょうへい)

1959 年宝塚市生まれ

宝塚造形芸術大学(現宝塚大学)卒業

卒業と同時に美術作家活動開始

阪神淡路大震災後、

自宅を解体した廃材を使って作品を発表

TA*CO(宝塚アートコミュニケーション)設立

記憶の中の「生」再現プロジェクト設立

宝塚市市民文化賞受賞

宝塚市文化財団理事

国立明石工業高等専門学校非常勤講師

<講演趣旨>

甲南大学のある神戸は 1995 年 1 月 17 日に発生した阪神淡路大震災で未曾有の被害を受けました。震災後ボランティアなど多くの人々の支援により町は復興を果たしました。

この講演会を通じて、甲南大学も大きな被害を受けた阪神淡路大震災について改めて考え、大学での学生生活の中でボランティア活動など様々なことに挑戦する大切さ、今後の大学生活の過ごし方を考えてみてはいかがでしょうか。

甲南大学経済学会

提供：記憶の中の「生」再現プロジェクト